試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

1 次の（1）～（4）の問いに答えよ。

（1） 次の文は、「高等学校学習指導要領（平成30年３月文部科学省）第２章 各学科に共通する各教科 第6節 保健体育 第2款 各科目 第2 保健 2 内容 (1) 現代社会と健康」の一部である。身に付けることができるよう指導するとされている事項として適切でないものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること。その予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があること。
B 健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見、及び社会的な対策が必要であること。
C 喫煙と飲酒は、生活習慣病などの要因になること。また、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には、個人の適切な意思決定や行動選択が重要であること。
D 精神疾患の予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践するとともに、心身の不調に気付くことが重要であること。また、疾病の早期発見及び社会的な対策が必要であること。

（2） 次の文は、「小学校学習指導要領（平成29年３月文部科学省） 第２章 各教科 第９節 体育 第２ 各学年の目標及び内容 〔第５学年及び第６学年〕 2 内容 G 保健」の一部である。文中の（①）、（②）に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

(1) 心の健康について、課題を見付け、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
ア 心の発達及び不安や悩みへの対処について理解するとともに、（ ① ）をすること。
(ｱ) 心は、いろいろな生活経験を通して、年齢に伴って発達すること。
(ｲ) 心と体には、（ ② ）があること。
(ｳ) 不安や悩みへの対処には、大人や友達に相談する、仲間と遊ぶ、運動をするなどいろいろな方法があること。
イ 心の健康について、課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現すること。

	①	②
A	適切に対処	密接な関係
B	簡単な対処	密接な関係
C	簡単な対処	個人差
D	適切に対処	個人差

（3） 次の文は、「学校保健安全法施行規則」（昭和33年文部省令第18号）第７条の一部である。健康診断の方法及び技術的基準に関する記述として最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 身長は、靴下等を脱ぎ、両かかとを密接し、肩、臀部及びかかとを身長計の尺柱に接して直立し、両上肢を体側に垂れ、頭部を正位に保たせて測定する。
B 体重は、衣服を脱ぎ、体重計のはかり台の中央に静止させて測定する。ただし、衣服を着たまま測定したときは、その衣服の重量を控除する。
C 四肢の状態は、四肢の形態及び発育並びに骨・関節の異常に注意する。
D 結核の有無は、問診、胸部エツクス線検査、喀痰検査、聴診、肺活量その他必要な検査によつて検査するものとし、その技術的基準は、次の各号に定めるとおりとする。

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

（4）次の文は、「労働安全衛生法」（昭和47年法律第57号）の一部である。文中の（①）、（②）に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。ただし、同じ番号には同じ言葉が当てはまる。

第十八条　事業者は、政令で定める規模の事業場ごとに、次の事項を調査審議させ、事業者に対し意見を述べさせるため、（　①　）を設けなければならない。
一　労働者の（　②　）を防止するための基本となるべき対策に関すること。
二　労働者の健康の保持増進を図るための基本となるべき対策に関すること。
三　労働災害の原因及び再発防止対策で、衛生に係るものに関すること。
四　前三号に掲げるもののほか、労働者の（　②　）の防止及び健康の保持増進に関する重要事項

	①	②
A	衛生委員会	危険
B	衛生管理者	健康障害
C	衛生管理者	危険
D	衛生委員会	健康障害

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

2 次の（1）～（4）の問いに答えよ。

（1） 次の文は、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」（令和５年５月文部科学省）の換気の確保に関する記述の一部である。文中の（①）、（②）に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

・換気は、気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめに（（ ① ）に1回以上、数分間程度、窓を全開する）、２方向の窓を同時に開けて行うようにします。
・十分な換気が確保できない場合には、（ ② ）やHEPAフィルタ付き空気清浄機等の導入など、換気のための補完的な措置を講じ、可能な限り十分な換気を確保することが重要となります。

	①	②
A	30分	サーキュレータ
B	30分	エアコン
C	１時間	サーキュレータ
D	１時間	エアコン

（2） 養護教諭の職務について、「養護教諭及び栄養教諭の資質能力の向上に関する調査研究協力者会議 議論の取りまとめ 別添１ 養護教諭及び栄養教諭に求められる役割（職務の範囲）の明確化に向けて」（令和５年１月文部科学省）に照らして、適切でないものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 養護教諭は、学級担任等とは異なる視点から児童生徒等に接することができることから、児童生徒等に安心感や、学校に登校する意欲やきっかけを与えることができる。
B 日常的に児童生徒等と接する学級担任等が当該児童生徒等からの健康相談に対応することが適切な場合も多い一方で、養護教諭は、学級担任等とは異なる視点から相談に乗ることで、健康課題や不安の解決に向けた糸口の発見につなげることができるという強みを有している。
C 養護教諭に求められるのは、校長等の管理職の管理・監督のもとで、当該学校における学校保健活動の全体像を描き、各々の教職員が果たすべき役割を明確化することである。
D 養護教諭は、法令に基づいて、当分の間、保健の教科の領域に係る事項の教授を担任する教諭又は講師となることができるとされているので、教諭・講師としての兼職発令に基づく必要はない。

（3） 災害共済給付の給付基準について、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法施行令」（平成15年政令第369号）第３条に照らして、最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 災害共済給付（障害見舞金の支給を除く。）は、同一の負傷又は疾病に関しては、医療費の支給開始後五年を経過した時以後は、行わない。
B 独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下「センター」という。）は、災害共済給付の給付事由と同一の事由について、当該災害共済給付に係る児童、生徒、学生又は幼児（以下「児童生徒等」という。）が国家賠償法等（法第三十一条第一項に規定する国家賠償法等をいう。）により損害賠償を受けたときは、その価額の限度において、災害共済給付を行わないことができる。
C センターは、非常災害（風水害、震災、事変その他の非常災害であって、当該非常災害が発生した地域の多数の住民が被害を受けたものをいう。）による児童生徒等の災害については、災害共済給付を行う。
D センターは、学校教育法（昭和二十二年法律第百二十六号）による保護を受けている世帯に属する義務教育諸学校（法第十八条に規定する義務教育諸学校をいう。以下同じ。）の児童及び生徒（以下「要保護児童生徒」という。）に係る災害については、医療費の支給を行わない。

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

（4） 次の文は、「生徒指導提要」（令和４年12月文部科学省）の性同一性障害に関する記述の一部である。下線部A～Dの中で正しいものを一つ選び、その記号を書け。

「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律」第２条においては、性同一性障害者とは、「生物学的には性別が明らかであるにもかかわらず、心理的にはそれとは別の性別（以下「他の性別」という。）であるとのA性的指向を持ち、かつ、自己を身体的及びB社会的に他の性別に適合させようとする意思を有する者であって、そのことについてその診断を的確に行うために必要な知識及び経験を有するC三人以上の医師の一般に認められている医学的知見に基づき行う診断が一致しているもの」とされます。

このような性同一性障害に係る児童生徒については、学校生活を送る上で特別の支援が必要な場合があることから、個別の事案に応じ、D性自認に配慮した対応を行うことが求められています。

3 次の（1）～（5）の問いに答えよ。

（1） 次の文は、「保健教育の指導と評価―令和４年度版―」（令和５年３月公益財団法人日本学校保健会）の学校における保健教育の意義に関する記述の一部である。文中の（①）、（②）に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領の改善及び必要な方策等について（平成28年12月）」では、（中略）「現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力」の一つとして「健康・安全・食に関する力」についての資質・能力が次のとおり示されており、これらは学校における保健教育において子供たちに身に付けさせたい資質・能力とおおむね一致している。

ア.「様々な健康課題、自然災害や事件・（ ① ）、健康・安全で安心な社会づくりの意義を理解し、健康で安全な生活や健全な食生活を実現するために必要な知識や技能を身に付けていること（知識・技能）」

イ.「自らの健康や食、安全の状況を適切に評価するとともに、必要な情報を収集し、健康で安全な生活や健全な食生活を実現するために何が必要かを考え、適切に（ ② ）し、それを表す力を身に付けていること（思考力・判断力・表現力等）」

ウ.「健康や食、安全に関する様々な課題に関心を持ち、主体的に、自他の健康で安全な生活や健全な食生活を実現しようとしたり、健康・安全で安心な社会づくりに貢献しようとしたりする態度を身に付けていること（学びに向う力・人間性等）」

	①	②
A	事故等の危険性	予測
B	事故等の危険性	意思決定
C	未知の状況	意思決定
D	未知の状況	予測

（2） がんについて、「がん教育推進のための教材」（[令和３年３月一部改訂] 文部科学省）に照らして、最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A がんの罹患率は、年齢が上がるにつれて増加していきます。生涯では、性別でみると、女性の方が男性より多くなっています。

B 日本人の死因の約50％は、がんとなっています。

C がん治療の三つの柱として、手術療法、放射線療法、化学療法（抗がん剤など）が挙げられます。

D 胃がん、肝がん、子宮頸がんなどは、生活習慣が原因で発生するものが多いと言われています。

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

（3） 次の文は、「食に関する指導の手引―第二次改訂版―」（平成31年３月文部科学省）の食に関する指導の目標についての記述の一部である。文中の（①）、（②）に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを下のＡ～Ｄから一つ選び、その記号を書け。

【食に関する指導の目標】
学校教育活動全体を通して、学校における食育の推進を図り、食に関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指します。
(知識・技能)
（ ① ）や栄養バランス、食文化等についての理解を図り、健康で健全な食生活に関する知識や技能を身に付けるようにする。
(思考力・判断力・表現力等)
食生活や食の選択について、正しい知識・情報に基づき、自ら管理したり判断したりできる能力を養う。
(学びに向かう力・人間性等)
主体的に、自他の健康な食生活を実現しようとし、食や食文化、食料の生産等に関わる人々に対して感謝する心を育み、食事のマナーや食事を通じた（ ② ）を養う。

	①	②
A	食事の重要性	人間関係形成能力
B	食事の重要性	食べる喜びや楽しさ
C	食品の安全性	食べる喜びや楽しさ
D	食品の安全性	人間関係形成能力

（4） 次の文は、「第六次薬物乱用防止五か年戦略」（令和５年８月厚生労働省）の学校における薬物乱用防止教育及び啓発の充実に関する記述の一部である。下線部①～④について、正しいものの組合せを下のＡ～Ｄから一つ選び、その記号を書け。

・学校における薬物乱用防止教育は、小学校の体育科、中学校及び高等学校の保健体育科、特別活動の時間はもとより、①理科、総合的な学習の時間等の学校の教育活動全体を通じて指導が行われるよう引き続き周知を図る。（文部科学省）
・薬物乱用防止教室は、②学校安全計画に位置付け、すべての中学校及び高等学校において年③1回は開催するとともに、地域の実情に応じて小学校においても開催に努める。（文部科学省、警察庁）
・薬物乱用防止教室の開催に際して、薬物乱用防止広報車を活用するなどして児童生徒の④薬物乱用根絶意識の向上を図る。（警察庁）

A ①・②
B ①・④
C ②・③
D ③・④

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

(5) 次の文は、「教職員のための子どもの健康観察の方法と問題への対応」(平成21年３月文部科学省) の健康観察の視点についての記述の一部である。下線部①～④について、正しいものの組合せを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

子どもは、自分の気持ちを言葉でうまく表現できないことが多く、心の問題が①言動や行動に現れたり、頭痛・腹痛などの身体症状となって現れたりすることが多いため、きめ細やかな観察が必要である。また、子どもに自分の健康状態を意識させることによって、②自己健康管理能力を育てることが大切である。

更に、友達関係や家庭環境などの③対人的な問題ではなく、脳の機能障害や心身症など疾患が原因となっている場合があることから、留意が必要である。そのような場合は、学校だけでは解決が困難なため④専門機関との連携が必要となる。

まず、身体的な疾患があるかないかを見極めてから対応することが大切である。

A ①・③
B ①・④
C ②・③
D ②・④

4 次の (1) ～ (5) の問いに答えよ。

(1) 次の文は、「高等学校学習指導要領 (平成30年３月文部科学省) 第５章 特別活動 第２ 各活動・学校行事の目標及び内容」の一部である。文中の (①)、(②) に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

〔ホームルーム活動〕
2 内容
(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全
オ 生命の尊重と心身ともに健康で安全な生活態度や規律ある習慣の確立
節度ある健全な生活を送るなど現在及び (①) 心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動すること。

〔学校行事〕
2 内容
(3) 健康安全・体育的行事
心身の (②) や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するようにすること。

	①	②
A	生涯にわたって	健全な発達
B	生涯にわたって	正しい理解
C	自主的、実践的に	正しい理解
D	自主的、実践的に	健全な発達

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

（2） 傷病者発生防止対策について、「学校の『危機管理マニュアル』等の評価・見直しガイドライン」（令和３年６月文部科学省）に照らして、適切でないものを次のＡ～Ｄから一つ選び、その記号を書け。

Ａ 突然死などを防止するために、健康診断で健康上の問題が見つかった児童生徒等については、主治医や学校医、その他の医療機関と連携しつつ、校長の判断に基づく指導や教育的配慮を行います。
Ｂ 健康診断では把握することができない問題があることも少なくないことを踏まえ、健康観察を適切に行って、児童生徒等の健康状態の把握に努めます。
Ｃ ケガの防止に関しては、ハード面の対策には限りがありますので、児童生徒等に危険箇所・危険行為を周知し、安全のために取るべき行動等を指導することも必要です。
Ｄ 体育活動（特に運動部活動）における頭頸部外傷事故は、男子に多くなっています。また学年別の傾向から、体格の発育や運動能力の向上に伴い受傷に関わる外力の大きさが増加することや競技経験の浅さ等がその発生に寄与する要因の可能性があるとされています。

（3） 次の文は、「『生きる力』をはぐくむ学校での安全教育」（平成31年３月文部科学省）の事故等発生時におけるストレス症状への対応に関する記述の一部である。下線部①～④について、正しいものの組合せを下のＡ～Ｄから一つ選び、その記号を書け。

PTSDのように重いストレス症状を抱えた児童生徒等に対応する際、まず学校と医療機関の役割の違いをはっきりと理解しておく必要がある。原則として、医療機関が担うのは専門的治療（①カウンセリング）であり、いくつかの治療法がある。一方、事故等発生時におけるストレス症状のある児童生徒等に対するケアは、②基本的には平常時と同じである。すなわち、健康観察等により速やかに児童生徒等の異変に気付き、問題の性質（「早急な対応が必要かどうか」「医療を要するかどうか」等）を見極め、必要に応じて保護者や主治医等と連携を密に図り、学級担任等や養護教諭を含む校内体制を整えて③プライバシーが守られるように十分配慮することである。
健康観察では、事故等発生時における児童生徒等のストレス症状の特徴を踏まえた上で、健康観察を行い、児童生徒等が示す④心身のサインを見過ごさないようにすることが重要である

Ａ ①・②
Ｂ ①・③
Ｃ ②・④
Ｄ ③・④

（4） 次の文は、「熱中症環境保健マニュアル2022」（令和４年３月改訂環境省）の暑さ指数に関する記述の一部である。下線部①～④について、正しいものの組合せを下のＡ～Ｄから一つ選び、その記号を書け。

暑さ指数（WBGT）は、人体と外気との熱のやりとり（①気化熱）に着目し、気温、湿度、日射・輻射（ふくしゃ）、風の要素をもとに算出する指標として、特に②労働や運動時の熱中症予防に用いられている。
屋外での暑さ指数（WBGT）の算出式は下記のとおりである。
暑さ指数（WBGT）＝0.7×湿球温度＋③0.3×黒球温度＋0.1×④乾球温度

Ａ ①・③
Ｂ ①・④
Ｃ ②・③
Ｄ ②・④

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

(5) 熱中症の予防策について、「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」(令和３年５月環境省・文部科学省)に照らして、最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 日常生活における予防は、体温の上昇と発汗を抑えることが基本です。そのため、まず大切なのは、暑い環境下に長時間いることを避けることです。
B 体重の３％以上の水分が失われると体温調節に影響すると言われており、運動前後の体重減が２％を超えないように水分を補給します。
C 暑い時期は、水分をこまめに補給します。汗からは水分と同時に塩分も失われます。汗で失われた塩分も適切に補うためには、１％程度の塩分を補給できる経口補水液やスポーツドリンクを利用すると良いでしょう。
D 運動中の水分補給には、常温の水が良いとされています。

5 次の(1)～(5)の問いに答えよ。

(1) 成長曲線の活用について、「児童生徒等の健康診断マニュアル 平成27年度改訂」(平成27年８月公益財団法人日本学校保健会)に照らして、下線部①～④について、正しいものの組合せを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

・成長曲線等を描くことで、一人一人の児童生徒等特有の①発達段階を評価できる。
・成長曲線基準図の中には上下７本の基準線があり、この基準線に上から②100、90、75、50、25、10、３の７つの数字がついている。これらの数字の単位は③パーセンタイルである。
・児童生徒等の身長と体重の成長が正常であれば、成長曲線基準図の中の④基準線に沿った成長をする。

A ①・③
B ②・④
C ③・④
D ①・②

(2) 次の文は、「児童生徒等の健康診断マニュアル 平成27年度改訂」(平成27年８月公益財団法人日本学校保健会)の小学校・中学校の定期健康診断における結核の有無の検査に関する問診による情報の把握についての記述の一部である。文中の(①)、(②)に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

○小学校・中学校
問診による情報の把握
・本人の結核罹患歴
・(①)歴
・家族の結核罹患歴
・高まん延国での居住歴
・自覚症状、健康状態(特に、２週間以上の長引く咳や痰)
・(②)の有無

	①	②
A	予防内服	BCG接種
B	接触者健診	BCG接種
C	予防内服	胸部エックス線撮影
D	接触者健診	胸部エックス線撮影

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

（3） ペルテス病について、「児童生徒等の健康診断マニュアル 平成27年度改訂」（平成27年８月公益財団法人日本学校保健会）に照らして、最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 大腿骨頭に細菌などが感染して、骨頭が一時的に壊死を起こす疾患である。股関節の痛みと跛行が見られる。
B １年半～２年くらいで壊死部が修復されて元の状態に戻るが、その間にできるだけ骨頭を潰さないようにすることが治療のポイントであり、早期発見・早期治療が重要である。
C 発症は３～12歳頃であるが、最も頻度が高いのは10歳前後で、男子に多く見られる。
D 骨頭変形を残すと大腿骨頭すべり症に進行して、疼痛や機能障害を生じる。

（4） 学校環境衛生活動について、「学校環境衛生管理マニュアル「学校衛生基準」の理論と実践［平成30年度改訂版］」（平成30年５月文部科学省）に照らして、適切でないものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 日常点検は、点検すべき事項について、毎授業日の授業開始時、授業中、又は授業終了時等において、主として官能法によりその環境を点検し、その点検結果を定期検査や臨時検査に活用したり、必要に応じて事後措置を講じたりするためのものである。
B 検査の実施に当たっては、その内容により、学校薬剤師が自ら行う、学校薬剤師の指導助言の下に教職員が行う、又は学校薬剤師と相談の上で外部の検査機関に依頼することなどが考えられるが、いずれの場合においても各学校における検査の実施については校長の責任のもと、確実かつ適切に実施しなければならない。
C 定期検査に使用する測定機器はデジタル機器を含め、日本工業規格C1609－1に規定するものでなくてはならない。
D 臨時検査を行う場合、定期検査に準じた方法で行う。

（5） 次の文は、「学校環境衛生管理マニュアル「学校衛生基準」の理論と実践［平成30年度改訂版］」（平成30年５月文部科学省）の学校環境衛生検査の気流に関する記述の一部である。文中の（①）、（②）に当てはまる数値と言葉の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

検査項目	(5) 気流
基準	（ ① ） m/秒以下であることが望ましい。
方法	0.2m/秒以上の気流を測定することができる風速計を用いて測定する。
	備考 学校の授業中等に、各階１以上の教室等を選び、適当な場所１か所以上の（ ② ）において検査を行う。 空気の温度、湿度又は流量を調節する設備を使用している教室等以外の教室等においては、必要と認める場合に検査を行う。

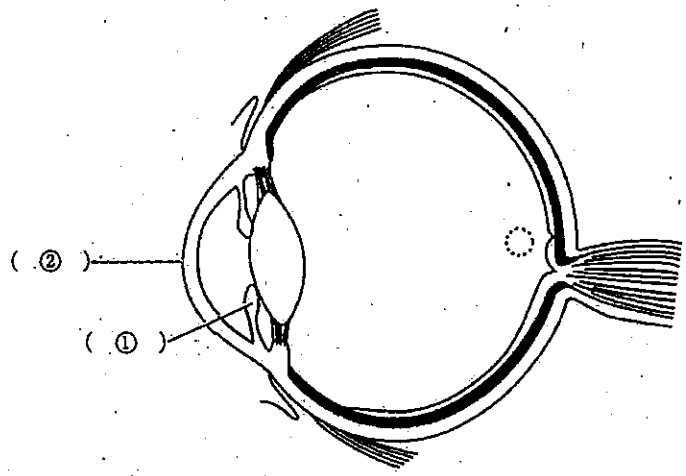
	①	②
A	0.3	机上の高さ
B	0.5	机上の高さ
C	0.3	窓側
D	0.5	窓側

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

6 次の（1）～（5）の問いに答えよ。

（1） 次の図は、眼球の構造を表したものである。図中の（①）、（②）の名称の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。



	①	②
A	毛様体	角膜
B	毛様体	結膜
C	虹彩	結膜
D	虹彩	角膜

（2） 視機能に関する記述として最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 視細胞には、明暗を感受する杆状体細胞と色を感受する錐状体細胞がある。
B 錐状体細胞は、網膜周辺部に多く、ロドプシンと呼ばれる色素がある。
C 注視する物体と眼の距離に応じて、水晶体の屈折力を変えることを眼の輻輳反射という。
D 左右の視神経は、視索で交叉する。

（3） 眼位異常について、「児童生徒等の健康診断マニュアル 平成27年度改訂」（平成27年８月公益財団法人日本学校保健会）に照らして、最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 斜視は自分が見ようとする目標に両眼が同時に向かず、片眼は目標に他の眼は目標以外の方向に向いているものをいう。
B 両眼開放下で一眼が鼻側へ偏位している眼位異常は外斜視という。
C 斜視の原因としては、眼外傷、眼筋麻痺（麻痺性斜視）、強度遠視（調節性内斜視）などがあるが、原因不明な場合が少なくない。
D 斜視は片方の眼の視力の発達を妨げることが多く、適切な治療を受けないと弱視になることが多い。また、精神の発達を妨げることが多い。

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

（4） 視力に関する記述として適切でないものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 学校における視力検査は、学校生活に支障のない見え方であるかどうかを検査する。
B 眼鏡やコンタクトレンズを常用している者については、裸眼視力の検査を省略することができる。ただし、眼鏡やコンタクトレンズでの視力を測定後、裸眼視力を測定するのが望ましい。
C 令和４年度学校保健統計調査の結果（文部科学省）を見ると、裸眼視力1.0未満の者の割合は、学校段階が進むにつれて高くなっており、小学校で３割を超えて、中学校では約５割、高等学校では約６割となっている。
D 日中に屋外で過ごす時間が多い子供は、近視を発症しにくく、近視の進行も少ないことや、近視予防のために１日２時間は屋外で過ごすと良いことが分かっている。

（5） ICT機器の利用と目の健康について、「児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック 令和４年３月改訂版」（令和４年３月文部科学省）に照らして、最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 電子黒板使用時は、児童生徒の目の疲労の軽減の観点から、教室の照明は消して利用します。
B 窓及び廊下側からの太陽光や照明の光などで電子黒板の画面が反射するのを防ぐために、電子黒板の設置位置を窓に近づけるように移動させるなど、配置場所を工夫します。
C 電子黒板の設置位置の調整だけでは対応できることが限られるので、教員から児童生徒に、電子黒板が反射せず見やすい位置に机や椅子を移動するよう促すことも必要です。
D 目とタブレットPCの画面との距離は、20cm以上離すように指導します。

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

7 次の（1）～（5）の問いに答えよ。

（1） 次の文は、「スポーツ事故防止ハンドブック（解説編）」（令和２年12月独立行政法人日本スポーツ振興センター）の頭頸部外傷により頸椎・頸髄損傷が疑われる場合の症状に関する記述の一部である。下線部A～Dの中で正しいものを一つ選び、その記号を書け。

頸部に痛みを訴える、A全身の発赤、感覚がない又はB失禁、呼吸がしづらい等の症状がある場合、頸椎や頸髄損傷を起こしている可能性があります。これらの場合、速やかにCAEDの装着を行います。生命の維持にはD気道確保が最優先であり、意識がない場合は、まず、そのままの位置で呼吸を確認します。うつ伏せに倒れている場合は、人手が揃うまでそのままの位置で観察します。仰向けの場合は、頭側に回り両手で頭部を支えるようにして固定します。

（2） 熱傷の程度と救急処置に関する記述として最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A ２度の熱傷の障害組織は皮下組織で、外見は、皮膚は、乾いて、かたく、弾力性がなく、蒼白になり、場所によってはこげている。
B １度の熱傷の障害組織は真皮層で、症状は痛みとひりひりする感じである。
C 熱傷部が衣類で覆われている場合は、脱がせ、急いで冷やす。
D 水疱（水ぶくれ）ができているときは、水疱をつぶさないように、蛇口から勢いよく出ている水道水などを直接熱傷部に当てることを避ける。

（3） 次の表は、止血点圧迫止血法についてまとめたものである。表中の（①）、（②）に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。ただし、同じ番号には同じ言葉が入る。

傷の部位	止血する動脈	止血点
上腕末梢側	（ ① ）	上腕内側
前腕および手	（ ① ）	肘窩内側
大腿部	大腿動脈	（ ② ）

	①	②
A	橈骨動脈	鼠径中央部
B	上腕動脈	鼠径中央部
C	上腕動脈	膝窩
D	橈骨動脈	膝窩

（4） 次の文は、「JRC蘇生ガイドライン2020」（2021年６月一般社団法人日本蘇生協議会）の胸骨圧迫・人工呼吸に関する記述の一部である。文中の（①）、（②）に当てはまる数値の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

・胸骨圧迫の部位は胸骨の下半分とする。
・深さは胸が約５cm沈むように圧迫するが、６cmを超えないようにする。圧迫のテンポは１分間あたり100～120回とする。なお小児における圧迫の深さは胸郭前後径（胸の厚さ）の約（ ① ）とする。
・救助者が人工呼吸の訓練を受けており、それを行う技術と意思がある場合は、胸骨圧迫と人工呼吸を（ ② ）：２の比で繰り返し行う。

	①	②
A	$\frac{1}{2}$	15
B	$\frac{1}{3}$	15
C	$\frac{1}{3}$	30
D	$\frac{1}{2}$	30

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

（5） 一次救命処置について、「改訂６版救急蘇生法の指針2020（市民用）」（一般財団法人日本救急医療財団心肺蘇生法委員会）に照らして、最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 一次救命処置には胸骨圧迫や人工呼吸による心肺蘇生とAED（自動体外式除細動器）を用いた電気ショックに加え、異物で窒息をきたした傷病者への気道異物除去も含まれます。

B 突然の心停止は、心臓が細かくふるえる「心房細動」によることが多く、この場合、心臓の動きを戻すには電気ショックによる「除細動」が必要となります。

C AEDは自動的に呼吸を確認して電気ショックが必要かどうかを決定し、音声メッセージなどで指示するので、それに従えば操作は難しくありません。

D 急な病気やけがをした人を助けるために最初に行う一次救命処置以外の行動を救命の連鎖といいます。救命の連鎖には熱中症への対応や出血に対する圧迫止血が含まれます。

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

8 次の（1）～（4）の問いに答えよ。

（1） 次の表は、「令和３年度 食物アレルギーに関連する食品表示に関する調査研究事業報告書」（令和４年３月消費者庁）の年齢群別原因食物解析（各年齢群において５％以上占める食物）を示したものである。表中の（①）～（⑤）に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。ただし、同じ番号には同じ言葉が当てはまる。

年齢群別原因食物（粗集計）

	0歳（1,876）	1～2歳（1,435）	3～6歳（1,525）	7～17歳（906）	≧18歳（338）
1	（ ① ） 60.6%	（ ① ） 36.3%	木の実類 27.8%	（ ② ） 16.9%	小麦 22.5%
2	（ ② ） 24.8%	（ ② ） 17.6%	（ ② ） 16.0%	木の実類 16.8%	（ ④ ） 16.9%
3	小麦 10.8%	木の実類 15.4%	（ ① ） 14.7%	（ ① ） 14.5%	（ ⑤ ） 9.8%
4		魚卵 8.2%	（ ③ ） 12.0%	（ ④ ） 10.2%	魚類 7.7%
5		（ ③ ） 6.6%	魚卵 10.3%	（ ③ ） 9.1%	木の実類 5.9%
6		小麦 5.8%	小麦 6.7%	（ ⑤ ） 7.8%	（ ② ） 5.0%
7				小麦 7.6%	
小計	96.2%	89.8%	87.5%	82.8%	67.8%

注釈：各年齢群で５％以上の頻度の原因食物を示した。また、小計は各年齢群で表記されている原因食物の頻度の集計である。原因食物の頻度（%）は小数第２位を四捨五入したものであるため、その和は小計と差異を生じる。

	①	②	③	④	⑤
A	鶏卵	牛乳	果実類	甲殻類	落花生
B	鶏卵	牛乳	落花生	甲殻類	果実類
C	牛乳	鶏卵	甲殻類	果実類	落花生
D	牛乳	鶏卵	果実類	落花生	甲殻類

（2） ビタミン・ミネラルに関する記述として最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 亜鉛は、核酸やたんぱく質の合成に関与する酵素をはじめ、多くの酵素の構成成分として、また、血糖調節ホルモンであるアドレナリンの構成成分等として重要である。

B 亜鉛の欠乏により小児では貧血、皮膚炎が起こるが、成人でも皮膚、粘膜、血球、肝臓等の再生不良や、味覚、嗅覚障害が起こるとともに、免疫たんぱくの合成能が低下する。

C ビタミンB_2は、各種酵素の補酵素として糖質及び分岐鎖アミノ酸の代謝に不可欠である。欠乏により、倦怠感、食欲不振、浮腫等を伴う脚気、ウエルニッケ脳症、コルサコフ症候群等が起こることが知られている。

D レチノールは主として動物性食品に含まれる。生理作用は、視覚の正常化、成長及び生殖作用、感染予防等である。欠乏により生殖不能、免疫力の低下、夜盲症、眼球乾燥症、成長停止等が起こる。

（3） 次の文は、「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」（令和３年６月文部科学省）の注意欠陥多動性障害に関する記述の一部である。下線部A～Dの中で正しいものを一つ選び、その記号を書け。

注意欠陥多動性障害とは、身の回りの特定のものに意識を集中させる脳の働きである$_{A}$知的発達に様々な問題があり、又は、$_{B}$衝動的で落ち着きのない行動により、生活上、様々な困難に直面している状態をいう。

注意欠陥多動性障害のある子供の学びの場は、基本的には$_{C}$特別支援学級となるが、学校生活や学習上の困難さに対して早期から対応できるよう、幼児期から発達の諸側面に対する気付きや、その発達に応じた必要な支援を行うことが重要である。

注意欠陥多動性障害のある子供の気になる行動は、この障害の特性によるものだということにできるだけ早期に気付き、本人の$_{D}$認知機能が低下することのないような対応をすることが重要である。

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

（4） てんかん発作に関する記述について、下線部①～⑤の正誤の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

「てんかん発作」の症状は、脳のどの範囲で異常な電気発射が起こるかにより多彩である。例えば脳の一部で起こった場合（①ミオクロニー発作）では、光がチカチカ見える、手がピクピク動くなど、胃のあたりから胸やけのような感覚がこみ上がってくるなどの患者自身が感じられる様々な症状を示すことがある（前兆症状ともいう）。

電気発射が脳全体に広がると、全身のけいれん発作（②強直間代発作）になる。脳全体が一気に興奮する発作（③全般発作）では前兆症状なく、突然に体の一部あるいは全体が一瞬ピクンと動く④欠神発作や、突然の②強直間代発作や、突然力が抜けバタンと倒れる脱力発作、ボーっとする⑤焦点発作/部分発作などの症状が起きる。

	①	②	③	④	⑤
A	誤	正	正	誤	誤
B	誤	正	誤	正	誤
C	正	誤	誤	正	正
D	正	誤	正	誤	正

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

9 次の（1）～（4）の問いに答えよ。

（1） エイズに関する記述として最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A HIV（ヒトパピローマウイルス）は、エイズの原因になるウイルスである。
B HIVは、感染者の血液、精液、膣分泌液、せきの中に多く含まれるので、これらを介した感染が起こる。
C HIVに感染した後、数年間自覚症状のない時期が続き、その間に病原体などから体を守る免疫が徐々に低下する。健康な時には感染しない様々な感染症やがんなどにかかるようになった状態がエイズ（後天性免疫不全症候群）である。
D 感染の可能性があった機会から1週間以上経過していれば、血液検査でHIV感染の有無がわかる。

（2） 学校におけるスポーツ外傷等による脳脊髄液減少（漏出）症に関する記述として、下線部A～Dの中で適切でないものを一つ選び、その記号を書け。

スポーツ外傷等の後に脳脊髄液が漏れ出し減少することによって、A起立性頭痛（立位によって増強する頭痛）などの頭痛、頚部痛、めまい、倦怠、不眠、記憶障害など様々な症状を呈する脳脊髄液減少（漏出）症と呼ばれる疾患が起こることがある。

スポーツ外傷等の後に頭痛やめまい等の症状が見られる場合には、B水分補給や横に寝て安静を保つこと、また、医療機関で受診をさせたり、家族に連絡して医療機関の受診を促す。

「脳脊髄液漏出症」については、C早期の受診が望まれる。安静とB水分補給で改善しない場合は硬膜外自家血注入療法（いわゆるブラッドパッチ）（D保険適用の対象外）という治療法が選択される場合もある。

（3） 月経困難症に関する記述として、下線部A～Dの中で最も適切なものを一つ選び、その記号を書け。

月経に随伴して起こるA自律神経機能不全で、月経時あるいは月経直前より始まる強い下腹部痛や腰痛を主症状として、下腹部痛、腰痛、腹部膨満感、嘔気、頭痛、疲労・脱力感、食欲不振、イライラ、下痢および憂うつの順に多く見られる。子宮内膜症等に起因するB器質性月経困難症と特定の疾患のない機能性月経困難症に分類され、思春期では機能性月経困難症が多い。

機能性月経困難症は、年齢、C生活習慣の改善とともに軽快すると説明されていることが多いが、痛み止めを飲んでも収まらない、D精神の不安定さが際立って強い場合などは、心身の症状への対処や治療の選択肢、子宮内膜症のリスクなどを考慮して、婦人科受診を勧めることが望ましい。

（4） 過敏性腸症候群に関する記述として、下線部A～Dの中で最も適切なものを一つ選び、その記号を書け。

・症状を説明できる腹部の病気がAある。
・ストレスはB関与していない。
・腸管の働きが障害され、C生命に関わる病気である。
・原因は、「D内臓知覚過敏説」、「食物アレルギー説」、「腸管炎症説」などいろいろ考えられているが、まだよく分かっていないのが現状である。

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

10 次の（1）～（4）の問いに答えよ。

（1） 次の文は、「学校教育法施行規則の一部を改正する省令の施行等について（通知）」（平成29年３月文部科学省）の一部である。下線部①～⑤の正誤の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

・スクールカウンセラーの職務内容

①心理に関する高度な専門的知見を有する者として、不登校、いじめや暴力行為等の問題行動、子供の貧困、児童虐待等の未然防止、早期発見、支援・対応等のため、これらを学校として認知した場合や災害等が発生した場合等において、児童生徒、保護者、教職員に対して、カウンセリング、情報収集・見立て（アセスメント）、②助言・援助（コンサルテーション）等に従事すること。

・スクールソーシャルワーカーの職務内容

ソーシャルワークの価値・知識・技術を基盤とする③福祉の専門性を有する者として、不登校、いじめや暴力行為等問題行動、子供の貧困、児童虐待等の課題を抱える児童生徒の④就学相談、健全育成、自己実現を図るため、児童生徒のニーズを把握し、関係機関との連携を通じた支援を展開するとともに、保護者への支援、学校への働き掛け及び⑤学級や学校集団に対する援助に従事すること。

	①	②	③	④	⑤
A	正	正	正	誤	誤
B	誤	正	誤	正	誤
C	正	誤	誤	正	正
D	誤	誤	正	誤	正

（2） 学校における薬品管理について、「学校における薬品管理マニュアル　令和４年度改訂」（令和５年３月公益財団法人日本学校保健会）に照らして、適切でないものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 学校は、原則として一般用医薬品を児童生徒に提供する場ではありません。
B 児童生徒の急な発熱や腹痛などは、一般用医薬品を渡さずに保護者等に連絡するとともに、児童生徒を自宅に帰す手続きを取り、医療機関への受診を勧めます。
C 学校での一般用医薬品の管理に関する責任者は学校薬剤師です。
D 年度当初に、養護教諭は保健主事と協力し、教職員に対して、学校における一般用医薬品の取扱いの方針を説明し、共通理解を図ることが大切です。

（3） 児童虐待に関する記述について、手引「児童虐待への対応のポイント～見守り・気づき・つなぐために～」（令和５年10月改訂版文部科学省）に照らして、文中の（①）、（②）に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを下のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

・児童虐待は、しつけとは異なり、子供の成長と人格形成に深刻な影響を与えるものである。子供を残して外出する、自動車の中に放置する、食事を与えないなどは（ ① ）にあたる。
・児童相談所での児童虐待相談対応件数は、令和４年度（速報値）は前年度に比べ、11,510件増加し、（ ② ）（速報値）である。

	①	②
A	心理的虐待	約22万件
B	ネグレクト	約22万件
C	ネグレクト	約12万件
D	心理的虐待	約12万件

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

※ 解答は、全て解答用紙に記入すること。

(4) 学校における感染症への対応について、「学校において予防すべき感染症の解説〈令和５年度改訂〉」(令和６年３月 公益財団法人日本学校保健会) に照らして、最も適切なものを次のA～Dから一つ選び、その記号を書け。

A 校長は、感染症の予防上必要があるときは、学校の全部又は一部の休業を行うことができる。
B 各感染症の出席停止の期間は、感染様式と疾患の特性を考慮して、治癒するまでを基準としている。
C 学校の設置者は、出席停止を指示したときは、その旨を保健所に報告しなければならない。
D 学校の設置者は、学校保健安全法に基づき処理すべき事務を校長に委任することができる。

試験区分	養護教員	受験番号		氏名	

解答例　得点400点

配点

問1、問2　　10点×8＝ 80点

問3～問7　　8点×25＝200点

問8～問10　　10点×12＝120点

得点	

1	(1)	C	(2)	B	(3)	B	(4)	D		
2	(1)	A	(2)	D	(3)	B	(4)	B		
3	(1)	B	(2)	C	(3)	A	(4)	D	(5)	D
4	(1)	A	(2)	A	(3)	C	(4)	D	(5)	B
5	(1)	C	(2)	A	(3)	B	(4)	C	(5)	B
6	(1)	D	(2)	A	(3)	A	(4)	C	(5)	C
7	(1)	D	(2)	D	(3)	B	(4)	C	(5)	A
8	(1)	B	(2)	D	(3)	B	(4)	A		
9	(1)	C	(2)	D	(3)	B	(4)	D		
10	(1)	A	(2)	C	(3)	B	(4)	D		